

(様式第6号 別紙)

長崎県福祉サービス第三評価結果報告

①第三者評価機関名

有限会社医療福祉評価センター

②事業者情報

名称： デイサービスさくら	種別： 生活介護
代表者氏名：田島光浩	定員（利用人数）：20名
所在地： 長崎県島原市宮の町 738 TEL：0957-64-5201	

*施設・事業所情報は、事業所プロフィール参照

③施設・事業所の特徴的な取組

- ①事業所を新しい場所に移設して以降、地域の学生の休憩場所、団体の会議の場、子ども食堂としてスペースを開放している。法人の目指す方向性の1つでもある、「地域との関わりを大切にする」を具現化したもので、自然な形で事業所の存在感を示している。
- ②新たに入職された職員に対して、必要に応じて自動車学校の安全運転講習を法人負担で受講させて、安全運転に配慮した取組みを実践している。また、安全な事業運営に関連して、事業所では「交通事故要注意箇所マップ」を作成して、事故が多い箇所を確認できるようにしている。このような取組みから、安全管理体制が確立していると言える。
- ③事業所には浴室が3ヶ所ある。この中には機械浴も完備されており、利用者のレベルに応じて安全な入浴ができる。
- ④事業所は長崎県木をふんだんに使用していて、ぬくもりを感じるとともに明るい印象を受ける。また、外観を大切にした工夫点として、エアコンなどは目に付かないよう機能的に収納されている。また日よけと目隠しが絶妙なバランスで設置されている。
- ⑤収納棚には整理整頓された様子の写真が貼ってある。目的はいつ誰が物品を使っても必ず同じように戻すことで、効率的な仕事ができるようにすることであるが、利用者にも同様に写真を用いて、整理整頓や作業がイメージしやすいように工夫している。
- ⑥利用者がサービス内容を自己選択できる仕組みを作っている。例えばリハビリ・カラオケ・エアロビクス・ボウリング等メニューを予め予定表等に「見える化」しておいて、それぞれ自己決定して実行する。このようなやり方は、利用者の意欲を高める有

効な手段といえる。

④第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成 30 年 2 月 1 日（契約日）～ 平成 30 年 8 月 1 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回

⑤総評

◇特に評価の高い点

- ①新しく見直した法人理念について、職員が理解しやすいように管理者から詳細な説明が行われている。法人理念の浸透は今年度の事業計画に盛り込まれている内容の一つで、職員が同じ方向を向いて利用者支援を行うように日々組織的な取組みを実施している。
- ②法人としての計画、事業所としての計画、サービス種別毎の計画がそれぞれ連動していて、年間を通して計画的な運営を行っている。また事業所の職員は事業工程表を確認しながら行動できるため、自ら考えて動くことのできる職員の育成に連動している。
- ③職員は法人の中で多様な働き方ができるため、子育て世代の職員も家庭等の状況に応じて長く勤めることができる。また昇進昇格に関して、将来のビジョンを描けるようなチャレンジ制度があるため、意欲のある職員は能動的に働くことができる。

◇改善を求められる点

- ①評価基準によると利用者や家族に対して、法人の理念や事業計画等をわかりやすい資料を用いて説明するように求められている。イメージしやすいように図や写真を用いる等、わかりやすい資料の作成を期待したい。
- ②評価結果を職員全員で全般的に振り返り、サービスの質の向上に役立てるよう、計画的な取り組みを期待したい。

⑥第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受けるにあたり、自己評価を行いました。全職員で時間をかけ、ひとつひとつ行うことで、事業所の現状が理解でき、共通認識が持てると同時に課題も見つかりました。

今回第三者評価を受けることで事業所の強みや弱みを客観的に評価でき、提供するサービスの質について改善すべき点が明らかになりました。さらには、明らかになることで提供するサービスの質の向上に向けての具体的な目標を設定できることで、取り組む課題の共有化が図れました。

これを機に、職員の支援に対する自覚と意欲に対する機運を作り上げながら、課題を解決していくことで、サービスの質の向上へ繋げていきたい。

⑦第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

⑧利用者調査及び書面調査の概要

(別紙)